



薩摩川内市立隈之城小学校
令和7年2月28日(児童数720人)

【校訓】

考える 仲よく がんばる

隈小ブローグ



〒895-0041 薩摩川内市隈之城町1392番地1 Tel:0996-23-2604 Fax:0996-22-0581
<http://www.edu.satsumasendai.jp/kumanojo-e/>

記憶に残る式典になりました

校長 久木田 剛

2月8日、隈之城小創立150周年記念式典の朝は雪でした。そのような中、ご参加いただいたご来賓、保護者、地域の皆様、誠にありがとうございました。また、実行委員の皆様、一年以上にわたり、ご協力いただき、感謝いたします。更には、華を添えてくださった薩摩川内おどり太鼓の皆様、ありがとうございました。そして、隈小はんや隊、金管バンドの皆さんも素晴らしい演奏、演奏をありがとう。また、遠方よりかけつけてくださった山田孝之様におかれては、トークショーでの自分の言葉で話してくださった一言一言に、子供たちだけでなく、会場全体が感動しておりました。心より御礼申し上げます。全てに感謝、そして雪のおかげで記憶に残る式典となりました。

以下、式辞からの抜粋で、思いを伝えたいと思います。

「本校が創立150周年を迎えることができましたのも、それぞれの時代の中で、この学び舎を愛し、関わられた全ての人々のおかげであると改めて心から感謝申し上げます。本校は、今日までの長い年月を、日本が近代国家への第一歩を踏み出し、様々な苦難を乗り越えながら発展していく歩みと共に、学校という時を刻んできました。本校の始まりは、明治時代になり、大源寺で寺子屋式の教育が始まったのが起源と言われています。ほどなく郷校として開校し、その後、数回の校名変更がなされ、現在に至っております。校庭のセンドンの木に見守られながら巣立った卒業生は、約2万人にもなり、広く社会の発展に貢献してこられました。卒業生には、様々な場で活躍された方々が多数おられます。「考える 仲良く がんばる」という本校の校訓は、長い間、校風として受け継がれてきました。創立150周年を迎えた今、改めて、この校訓の下、子供たちと共に、その目指すべき姿へと前進していきたいと日々取り組んでいるところです。

在校生の皆さんには、150周年を祝う喜びの気持ちと共に、これまでの長い年月に思いを巡らせ、これからの隈小の新しい歴史と伝統を作っていくのは私たちだという気持ちを強くもってほしいと思います。今年一年を「150周年の隈っ子」として、あらゆる場面で頑張ってきた皆さんなら、きっとそういう気持ちでこれからも努力してキラリ輝く姿を見せてくれると信じています。そして、皆さん一人一人がこの記念の年をしっかりと心に刻み、10年後、20年後、更に50年後の創立200周年の年には、社会の中心として活躍して、「隈之城小で学べたことは私の誇り」と、胸をはって言える大人になっていくことを心から願っています。

教育とは未来を創る仕事です。校長室の壁には、歴代校長の写真が並んでいます。来るべき未来を見据えながら、その時代その時代において、「今、子供たちにとって何が必要か。子供たちにどんな力を身につけさせないといけないか」を常に考え、職員と共に実践し、これまでつないできた「隈小魂」を私も強く胸に刻み、精一杯取り組むことをお誓い申し上げ、式辞いたします。」

近日中に記念誌ができあがる予定です。お楽しみに！

素晴らしい音色に感動しました!!

2月22日(土)に、金管バンドの定期演奏会が行われました。今年度は九州吹奏楽コンクールで金賞を、そして子ども音楽コンクール全国大会では審査員特別賞をいただき、部員の子どもたちにとっても、大きく成長できた1年だったのではないかと思います。定期演奏会では、自信に満ちた素晴らしい演奏を聴かせてくれました。今後もさらなる活躍が期待されることです。皆様方の応援をよろしくお願いいたします。



令和7年 3月・4月の主な行事予定

3月

- 5日(水) 学級PTA
- 6日(木) 6年生を送る会
- 8日(土) 土曜授業日
- 11日(金) シェイクアウト訓練(予定)
- 13日(木) 特別支援学級「卒業・進級を祝う会」
- 18日(火) 卒業式予行練習
- 20日(木) 国民の祝日『春分の日』
- 24日(月) 第78回卒業式
- 25日(火) 修了式・離任式

4月

- 4日(金) 入学式準備(新6年生登校)
- 7日(月) 新任式・始業式・入学式
- 8日(火) 新1年生集団下校(~11日)
- 11日(金) 特別支援学級顔合わせの会
- 15日(火) NRT学力検査(~16日)
- 17日(木) 全国学力・学習状況調査〔6年生〕
- 18日(金) 知能検査〔2・4・6年〕 学級PTA
- 21日(月) 教育相談(~5月1日)

ICTの時代だからこそ、本と向き合う時間を大切に…

鹿児島県では、県下の小学5年生を対象に、毎年1月に『鹿児島学力・学習状況調査』を実施しています。昨年度までは従来のテスト用紙による調査でしたが、今年度からはC B T「Computer Based Testing(コンピュータ ベースド テスティング)」と言って、タブレットを使った方式になりました。スワイプなどのタブレットの操作技術も大切になってきますが、操作に気をとられてしまい、問題文やグラフ・図表の読み取りが足りないと、正しい答えを導くことはできません。今後もC B T方式の学力検査は増えてきますので、タブレットを利用した演習問題で操作慣れをさせると同時に、短い時間の中で要点をしっかりと捉えることができるよう、読書の質の向上にも取り組んでいきたいと思っています。



思い出に残る創立記念イベントとなりました!!

2月8日(土)は、早朝から思いもよらぬ積雪に見舞われ、足元の悪い中で多くの方々に集まっていたのかとても心配しましたが、特に混乱もなく、そして盛大に創立150周年記念式典及びトークショーを開催することができました。この日のために、長い期間にわたって企画・運営に携わってくださった実行委員並びに地区コミをはじめ校区関係団体の皆様方、そして当日お集まりいただいた方々に心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。



厳かな中にも心が震えるような感動をおぼえた式典となりました。

トークショーでは、本校卒業生で俳優の山田孝之さんをゲストにお招きして、子どもたちの質問に答えていただきました。一つ一つの質問に真摯に、そして熱く自分の思いを語っていただき、子どもたちもとても嬉しそうにしていました。



山田さんの飾らない実直で、人情味あふれるお人柄が素敵だなと感じることでした。

記念式典とトークショーは、金管バンドのはつらつとしたブラスの響きで幕を閉じました。午後からSSプラザせんだいで行われた祝賀会には、120名が参加し、これまでの隈之城小学校の歩みを懐かしく振り返るとともに、隈之城の将来についてじっくりと語り合う様子が見られました。

式典当日に雪のために実施できなかった『バルーンリリース』も、2月27日(木)に無事に行うことができ、子どもたち一人一人が願いをこめた色とりどりの720個のバルーンは、空高く舞い上がっていきました。これで、一連の創立150周年記念イベントは、記念誌の発行を残すのみとなりましたが、重ねがさねこれまでの地域を挙げてのご支援に、感謝の気持ちでいっぱいです。今後もさらに学校・家庭・地域の結束を高めていき、151周年に向けて新たな一歩を踏み出せますよう、皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

